,	***************************************			※処理事	発 信 : 通信日付F		整五	理番号	事務所 ≤9	管	理 番	号	申告区分
受付	加		1	事項				34	<u>, /</u>	妥 旦		由生	年月日 -
	「							12	去 人	番 芳		年	月日
所 在 地		1.4 15. 11. 2.	`					<u> </u>	<u> Т</u>	щ	ш.	Ш	<u>. </u>
本市が支店						事業種	計目						
等の場合は 本店所在地		(番託			,	<i>y</i> / 12							
と併記 ノ (ふりがな)		(電話			,	前期末頭	在の資	本金の額	(**	十億	百万	Ŧ)
法人名						又は出		金の額					
四八石						前期末現在	の資本金	等の額及びの 合 算 額					
(ふりがな) 代 表 者		(ふりがな)							╁	├─	┼		
氏 名		経理責任者 氏 名				前期資本	末 現金 等			<u> </u>	<u> </u>		
令和	年 月 日から令和 年	月月日ま	での 事業年度 連結事業	分又に 年度を	ま の市民税	の予定申告	<u></u>				*		
	摘			罗	1					十 億	税	額	
前事業	前事業年度又は前連結事業年度の法人税割額(⑩の金額)									1 185			
									Ш	╨	+	0 0	
予定申告税額(①×6/前事業年度又は前連結事業年度の月数)								2	l		l.,	0 0	
この申告が修正申告である場合は既に納付の確定した当期分の法人税割額								3					
CONTINE TO COOM ITS ONLY TO PERCONSTRUCTION OF THE CONTINE TO THE									\vdash	<u></u>	+	0 0	
この申告により納付すべき法人税割額 ②一③								4	l	l.,	l.,	0 0	
均	算定期間中において事務所等を有していた月数								(5)			7	月
等 割	新た別間「ですびくす切別 有						+ 億	百万	ī f	Ш			
額	$\mathbb{H} \times \frac{\mathbb{S}}{12}$								6				0 0
この申告により納付すべき市町村民税額 ④+⑥													
											- to to	Λ ± Λ σ	0 0
	高松市内に所在する事務所、事業所又は寮等 名 称 事務所、事業所又は寮等の所在地									-	- の称	公市分の 税率適用 いる 従	国区分に
											Т,		
											1		
	合				計					(8	111	
前事業年度又は前連結事業年度の法人税割額の明細 この連結の期間						年		月日		日から			
'	1.15 III	十億百		H					年		月		日まで
	文戻税額等又は個別帰属特別控除取戻税額等) なる法人税額又は個別帰属法人税額	9		月	リ 争 業 前連結事業	年 度 又 業年度の其	月間		年年		月月		日から 日まで
					5 算親法人の	事業年度の	期間		年年		月		日から
法人税割	川額	10		-						十 億	月百万		日まで円
市町村民	民税の特定寄附金税額控除額	(1) 法第15条の名				の徴収猶予を受けようとする税額 区 名 * [S] 月数 (業者数(人)					 	1/ 1/1-	101 (100)
税額控除超過額相当額の加算額						区 名		[四十] 月数	従業者	数(人)	++	均等割	額(円)
外国関係会社等に係る控除対象所得税額等相当額 又は個別控除対象所得税額等相当額の控除額		13			合				11		+		0 0
外国の法人税等の額の控除額		14		■都 	カ			<u> </u>	11				0 0
	型に基づく法人税割額の控除額	(15)		市			_				Ш		0 0
	の実施に係る法人税割額の控除額	16		に(6			 	П		\coprod		0 0
				申。	か			+++	11	ш	H	ш.	0 0
	法人税割額 ⑩ー⑪+⑫ー⑬ー⑭ー⑮ー⑯特別控除取戻税額等又は個別帰属	17		告				++++	11		H		0.0
	取戻税額等に係る法人税割額	18		す	H			 	11		$\dagger \dagger$	111	0 0
差引法力	人税割額 ⑰-⑱	19	<u> </u>	る』	算								0 0
関与税	i理士署名							(電話	· <u></u>)